

# 姥ヶ山自治会報

第 94 号

発行 者  
姥ヶ山自治会  
阿部博一

令和八年一月三十一日現在  
姥ヶ山自治会動向  
世帯数 一、四二〇戸  
班 数 一二〇班

## 災害に備えて



自治会長  
阿部博一

姥ヶ山自治会では、大きな地震や災害時の避難所は山潟中学校としています。

緊急時に身を守り一時的に避難する場合は、必ず山潟中学校でなくとも近くの避難所を利用してください。

山潟地区の避難所では能登半島地震をきっかけにそれぞれの避難所を利用する自治会が「避難所運営委員会」について協議、検討を進めています。

### 《山潟中学校避難所運営委員会》

山潟中学校を避難所としている姥ヶ山、美の里、山二ツ、山二ツ本村自治会では地震等、大規模な災害が発生し、長期にわたり避難所で共同生活を営む状況の場合に備え、避難所の運営が円滑におこなわれることを目的として「避難所運営委員会」の立ち上げを進めています。

四自治会の協議により、運営委員長は姥ヶ山自治会長とし、六つの部会による組織表にもとづき、七年度中に名簿を作成し、八年度の早い時期に今後の進め方(各担当の内容確認や合同訓練等)を協議した後、「山潟中学校避難所運営委員会」を発足予定です。

### 《一時避難所について》

地震等、緊急時に身を守る場合、一時的に近くの避難所に避難してください(避難所の多くは公立小・中・高校です)。また、一時避難所が開設される基準は震度五弱以上・津波注意報の場合です。毎年、全市の避難所では、自治会と施設管理者と鍵を持っている人たちで現地検討会を行っています。

山潟中学校でも、一時避難所が開設された場合に備え、開錠方法や備蓄品の保管場所、避難スペースの確認を行っています。

### 山潟中学校緊急時備品置き場



衛生用品や寝具など、一時避難所が開設された場合の備品

## さいの神

実行委員長 小熊由紀夫

本年度のさいの神は昨年十一月九日の準備から始まりました。この日は、比較的安定した天気で、トバ作り、葦の採取、細竹と孟宗竹などを切って所定の場所に保管する作業まで行うことが出来ました。

そして、本番予定日の一月十一日は、強風などの悪天候でどうするか検討した結果、出来るところまで行う事になりましたが、作業を始めてしばらくするとさらに天候は悪化したために、やむをえず一週間の延期となりました。

それから、延期日である一月十八日当日は好天に恵まれ、二回目の作業にもかかわらず、皆さん心よく参加してくれました。

大勢集まってくれた人達の前で点火された炎は勢いよく燃え上がり、早く倒れたのがちよつと残念だったけれど、素晴らしい光景でした。

この日のために準備や場所の提供などを協力して下さった方々に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

### 《御礼》

私事ですが、令和六年の七月から行方不明になっていた我が家の猫が昨年の十一月に見つかり、一年四カ月ぶりに無事家に帰る事が出来ました。

色々とお気にとめて下さった方、情報を下さった方、有難うございました。この場を借りて御礼申し上げます。

## 1月18日(日)午後2時点火:一週間延期の開催でしたが、好天に恵まれて素晴らしい光景でした。



### さいの神 準備作業から取り組んでいただいた皆様



わら上げとわらを組んでのトバ作り



子供達と一緒にスルメの竿付け作業



葦の伐採、小分け作業担当



スルメ用の細竹の切り出し作業担当



孟宗竹の伐採、切り出し作業担当